

# 活動報告

発行日：平成31年3月  
発行人：江口 徹  
飯塚市総局2525-159  
TEL・FAX 0948-24-9196



兼本 芳雄



江口 徹



梶原 健一



森山 元昭

私たち4人の活動と想いを報告します

昨年3月に東京都目黒区で船戸結愛(ゆあ)ちゃん(5)が死亡した事件から1年経たない中、今年1月には、千葉県野田市の栗原心愛(みあ)ちゃん(10)の死亡事件が起きました。「もうおねがい ゆるして ゆるしてください おねがいします」と書いていた結愛ちゃん、「お父さんにぼう力を受けています」「先生、どうにかできませんか」と書いていた心愛ちゃん。どちらも児童相談所や目黒区、野田市は情報を掴んでおり、救えたはずの命でした。またこの2つの事件の間にも、児童虐待に関するニュースは数えきれないほど多くあり、その中には子どもが亡くなった事件も多くありました。このような児童虐待は、残念ながらよそだけでおきているわけではありません。飯塚市で、悲惨な事件が起こらないよう、

子どもの命と育ちを守るために

# 飯塚市の子どもを

4月1日～スタート!

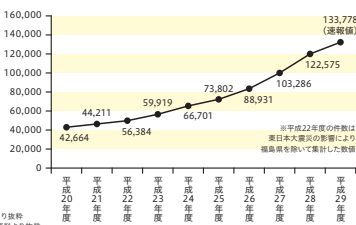
# みんなでする条例

## を4人で提案、12月議会で可決・成立しました!

### 増え続ける児童虐待

全国の児童相談所が対応する児童虐待の件数は年々増加する一方。また、年間50人以上が児童虐待で命を失っています。飯塚市の状況を見ても、下表にあるように、田川児童相談所での相談件数(飯塚市分)、飯塚市役所の相談件数ともに増加の一方です。

全国の件数



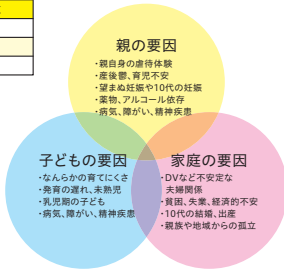
飯塚市の件数

※田川児童相談所相談件数は、福岡市の児童相談所業務移管より抜粋  
※飯塚市役所相談件数は、飯塚市議会29年度決算特別委員会資料より抜粋

年度	田川児童相談所相談件数	飯塚市役所相談件数
平成27年度	70件	22件
平成28年度	152件	28件
平成29年度	191件	35件

### 児童虐待の発生要因

発生要因は大きく3つに分けられます。育児疲れや虐待された経験があるなどの親の要因、子どもの病気や障がい、育てにくさなどの子どもの要因、DVや貧困、地域からの孤立などの家族の要因。これらが重なったときに虐待発生の可能性が大きくなります。



### 虐待って何だろう? 虐待の4つのタイプ

- 身体的虐待** 児童の身体に外傷が生じ、または生じるおそれのある暴行を加えること。(殴る、蹴る、投げ落とす、首をしめる、溺れさせる、逆さづりにする、たばこの灰を押しつける、毒物を飲ませる、戸外に閉め出すなど。)
- 性的虐待** 児童にわいせつな行為をすること、または児童をしてわいせつな行為をさせること。(子どもへの性交、性的行為の強要、性器や性交を見せる、ポルノグラフィの被写体に子どもを強要することなど。)
- ネグレクト(育児放棄)** 児童の心身の正常な発達を妨げるような著しい減食または長時間の放置、その他の保護者としての監護を著しく怠ること。(病院へ連れて行かない、適切な食事を与えない、ひどく不潔なままにする、家に置き去りにするなど。)
- 心理的虐待** 児童に著しい心理的外傷を与える言動を行うこと。(言葉によるおどし、脅迫、無視、DVや他兄弟の虐待を見せるなどの行為、兄弟間の差別的な扱いなど。)

### 虐待による子どもへの影響は大きい

虐待の影響はとても大きく、発育の遅れや重度の障がいを負ったり、最悪のケースは死に至ることもあります。また、精神的に不安定になり、些細なことでキレたり、自殺やリストカットなど自己破壊的な行動を取ったり、他人へ暴力をふるうなど攻撃的になることも多くあります。更には、親になっても我が子に虐待を行うなど世代間連鎖を生むこともあり、その悪影響は計り知れません。



小さな命を救えるのは、あなたの「もしかして?」と気付くことと、通報する少しの勇気です。地域で子どもを守りましょう!

#### かねもと よしお 兼本 芳雄



【所属】  
福祉文教委員会  
議会運営委員会  
議会だより編集委員会

#### Profile

- 昭和43年6月18日
- 飯塚市東徳生まれ(50歳)
- 飯塚小・飯塚一中・西南学院高校・成蹊大学経済学部を卒業
- 三井ホーム株式会社(平成4~11年)勤務の後、司法書士兼本共事務所へ(平成11年~)
- 平成27年 飯塚市議会議員初当選(1期目)

お問合せ先 飯塚市総局98番地23 Tel:0948-22-9972

#### えぐち とおる 江口 徹



【所属】  
福祉文教委員会(委員長)  
議会運営委員会  
議会だより編集委員会(委員長)

#### Profile

- 昭和41年1月23日
- 飯塚市柏の森生まれ(53歳)
- 立岩小・飯塚一中・嘉穂高校・横浜国立大学教育学部を卒業
- 平成4年~12年 飯塚市役所に入庁  
教育委員会・総務部・会計課にて勤務
- 平成12年 飯塚市議会議員初当選(現在5期目)

お問合せ先 飯塚市総局2525-159 Tel:0948-24-9196

#### かじわら けんいち 梶原 健一



【所属】  
協働環境委員会  
飯塚市・桂川町衛生施設組合議会議員

#### Profile

- 昭和28年7月14日
- 飯塚市大分生まれ(65歳)
- 大分小・大分中・嘉穂工業高校を卒業
- 平成4年~12年 飯塚市役所にて純原建築を運営
- 平成15年 筑穂町議会議員初当選
- 平成18年 合併により飯塚市議会議員に(現在4期目)
- 平成25~27年 飯塚市監査委員

お問合せ先 飯塚市大分2170番地 Tel:0948-72-0515

#### もりやま もとあき 森山 元昭



【所属】  
福祉文教委員会  
経済・体育施設に関する調査特別委員会(委員長)  
ふくむく県央児童福祉施設組合議会議員

#### Profile

- 昭和21年10月21日
- 飯塚市幸袋生まれ(72歳)
- 幸袋小・幸袋中・嘉穂商業高校を卒業
- 飯塚市吉原町・幸袋にてモリヤマ時計店を経営
- 昭和63年 飯塚市議会議員選挙初当選(現在8期目)
- 平成21~23年 飯塚市議会議員

お問合せ先 飯塚市幸袋172番地 Tel:0948-22-3018

→  
条例は  
ウラ面

